

# ■ 事業の概要

## 1. 通常展示

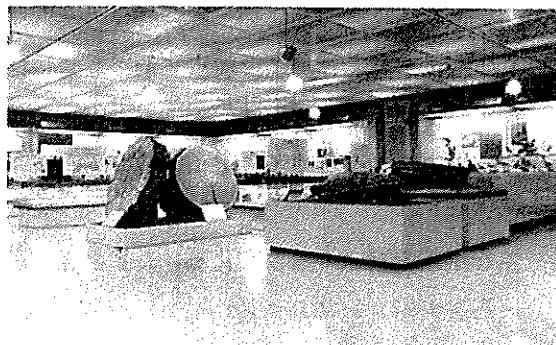
通常展示を構成する資料

(昭和58年3月31日現在)

区分	実物資料 及び標本類	ジオラマ機器 模 型 類	カラー透視写真 及び写真	図 板	合 計
地 学	680点	22点	13点	28点	743点
生 物	1,266	5	29	37	1,337
考 古	延 1,112	6	24	20	延 1,162
民 俗	218	1	20	15	254
美 術	延 180				延 180
史 料	42		21	15	78
合 計	3,498	34	107	115	3,754

### (1) 地学展示室 (258㎡)

- 本県の地形と地質の全貌と特徴を各種の模型で展示。
- 県内の地質時代の出来事を岩石の分類と偏光投影観察装置を使用し解説。
- 各地質時代の化石（三葉虫、アンモナイトほか県内外の化石）。
- 古生物を中心にした各地質時代の景観復元ジオラマ7景。
- 鉱物の特性を結晶系と化学組成分類にて解説、また県内外の有用鉱物を鉱床と関連づけて展示。
- 温泉の地下地質と湧出する機構を示す模型の展示。
- 紫外線の照射による蛍光鉱物の発光実験。
- 各種ウラン鉱物の展示と放射能測定の実験。
- 砂丘と大山の地質的特徴とその生成発達の解説展示。



生物展示室

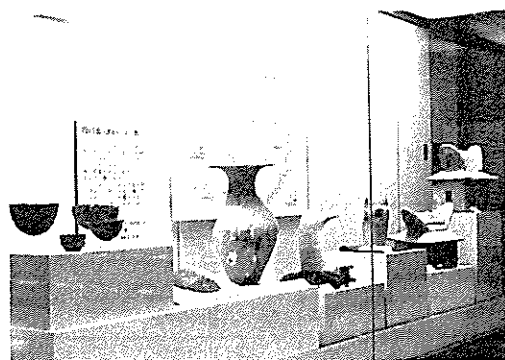
### (2) 生物展示室 (257㎡)

- 大山と砂丘の生物の垂直および水平分布とその特性を解説展示。
- 岩礁の生物の生態と分布(ジオラマ)を解説展示。
- 中国山地の代表的な植生景観と動物の生態展示(ジオラマ)。
- 頭足類、甲殻類、魚類の分布解説と分類展示。
- オオサンショウウオの卵から成体までの発育過程と飼育展示。
- 鳥類の生息環境による分類と生態を解説展示。
- 県産のけものをはじめ外国産の鳥獣の展示。
- 貝類の生息環境による分類とくに、海産は南方、北方などの海域別に展示、ほかに陸産、淡水産の展示。
- 昆虫の分類展示（チョウ、ガ、甲虫、セミ、トンボなど）。
- 植物の分類展示（樹幹、帰化植物、シダ、海藻、およびキノコ）。季節による入れ替え。

### (3) 考古展示室 (258㎡)

- 縄文時代の遺物（土器、石器、骨角器）と生活の解説展示。

- ・長瀬高浜遺跡より出土の埴輪（家、甲冑、きぬがさ、盾）銅剣、古事記に記述がみられたつづらさわまきの鉄刀、土器など179点を展示した。
- ・弥生時代の遺物と時代編年および文化交流などの解説展示。
- ・古郡家一号古墳をはじめ古墳の一括資料の解説展示。
- ・県内出土の須恵器を時代編年ごとに分類展示。
- ・古墳時代の生活用具の復元展示（かまど三点セットなど）。
- ・銅鏡、各種玉類、武具、馬具などの展示。
- ・県内出土の代表的なはにわ（鹿、家、水鳥など）の展示。
- ・古廃寺出土の軒丸瓦、仏足、経塚出土の経筒などの展示。
- ・「古代の窓」陰田第9遺跡、淀江町の原始時代のテーマで関係資料を展示。



古代の窓

(4) 民俗展示室 (257㎡)

- ・江戸時代末から明治時代にかけて分布した広間型農家の一部を復元し、生活用具を配して展示。
- ・芸能娯楽用具として、人形芝居、きりん獅子、郷土玩具、影絵などを解説展示。
- ・生産コーナーでは「和紙と生産」のテーマで、青谷町、佐治村などでみられた和紙生産について、すき槽、こしき、たたき台、干し板等関係資料を展示した。
- ・灯器、発生史的分類により初期の電球までを展示。
- ・日用品、交易、化粧、食器、その他日用品の分類展示。
- ・つのだる、婚礼に使用された各種つのだるとほかいなどの展示。
- ・年中行事、県内の代表的な民俗行事を季節により写真と資料によって解説展示。

(5) 美術展示室 (260㎡) (毎月展示替)

- ・鎌倉時代以降の仏画、江戸時代の鳥取藩絵師等の掛幅、屏風、本県出身の美術家の作品を展示した。特に7月～8月には前田寛治、9月には石谷美術コレクションの作品を特別展示した。
- ・平安時代から鎌倉時代の国、県指定の仏像を展示。
- ・平安時代以降の国、県指定の金工品、請来品の中国陶磁器、江戸時代の郷土の陶器を展示。

主な展示資料 ●重要文化財、△重要美術品、○保護文化財  
〈石谷美術コレクション〉

梅二寿老人図	狩野益信	本館蔵
梅二鶴図	狩野幸信	〃
四季図	橋本秀峰	〃
伏見天皇御歌集断簡	伏見天皇	〃
和歌懐紙	香川景樹	〃
消息池田新藏宛	徳川秀忠	〃
七絶	林道春	〃
短冊(題夏深草)	三条西実隆	〃

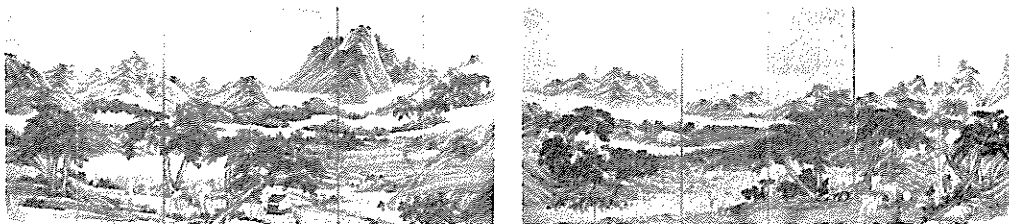
〈絵画〉

麒麟獅子図	中島菜刀	個人蔵	大黒大根図	菅 插彦	個人蔵
西園雅集	正牆適処	本館蔵	春野草花図	沖 丸卓	〃
春園晝露図	三枝真洞	〃	常盤雪行図	〃	本館蔵



会場風景

高樓定家郷	沖 一峨	個人蔵	少女座像	前田寛治	本館蔵
梅二蘭図	狩野芝石	〃	仰臥裸婦	〃	〃
遊 鯉 図	小畑稻升	〃	ブルターニュの女	〃	個人蔵
旭日老松遊鶴図	根本幽峨	〃	男の横顔	〃	〃
楠公之図	〃	本館蔵	麦わら帽の子	〃	〃
双 鯉 図	黒田稻卓	個人蔵	赤い帽子の少女	〃	〃
群 鯉 図	〃	本館蔵	工場風景	〃	〃
芦間潜鯉図	土方稻嶺	〃	立っている労働者	〃	〃
老松双鶴図	片山楊谷	個人蔵	○両界曼荼羅図(絹本)	智頭町豊乗寺蔵	
東海道道中図	島田元旦	〃	十二天図(〃)	〃	
花と子達等	前田寛治	本館蔵	愛染明王図(〃)	〃	
縋帯をした男	〃	〃	○釈迦十六善神図(絹本)	用瀬町大安興寺蔵	
白い服の少女	〃	〃	五大明王図(〃)	〃	
西洋婦人像	〃	〃	不動明王図(〃)	個人蔵	
横臥裸婦	〃	〃	涅槃図(紙本)	鳥取市興禅寺蔵	
棟梁の家族	〃	〃	〃 (絹本)	西伯町宝禅寺蔵	



東海道道中図(島田元旦筆)

〈彫刻〉

- |             |          |              |          |
|-------------|----------|--------------|----------|
| ○大日如来坐像(木造) | 若桜町永福寺蔵  | △十一面観音立像(鉄製) | 西伯町加祥区蔵  |
| ○薬師如来坐像(〃)  | 鳥取市森福寺蔵  | △聖観音立像(鉄製)   | 〃        |
| 蔵王権現立像(〃)   | 岩美町観照院蔵  | ○四天王像        | 東伯町矢下地区蔵 |
| ○稲荷像        | 倉吉市円谷地区蔵 | 阿弥陀如来像       | 〃        |

〈工芸〉

- |          |          |               |         |
|----------|----------|---------------|---------|
| ○擬宝珠(二口) | 関金町地藏院蔵  | ○青磁香炉         | 関金町地藏院蔵 |
| ○梵鐘      | 岩美郡網代地区蔵 | △金字法華経(巻二、巻四) | 鳥取市大雲院蔵 |
| ○節太刀     | 鳥取市栲谿神社蔵 | 密教法具          | 本館蔵     |
| ○染織布     | 鹿野町譲伝寺蔵  | 備前焼           | 個人蔵     |

(6) 史料展示室 (111㎡)

- ・国史跡藩主池田家墓所(57. 1～58. 3)をとりあげ展示した。

鳥取藩歴代藩主、藩主室等池田家一族が葬られている墓所は、江戸時代の代表的な大名墓所として、昭和56年10月国史跡に指定された。この展示は、池田仲央遺言状、御国日記、御帰棺道中日記、池田光仲の葬礼の記事、池田家歴代の法名記等の墓所に関する文書、絵図、写真により、墓地の成立、葬礼の様子等を紹介した。

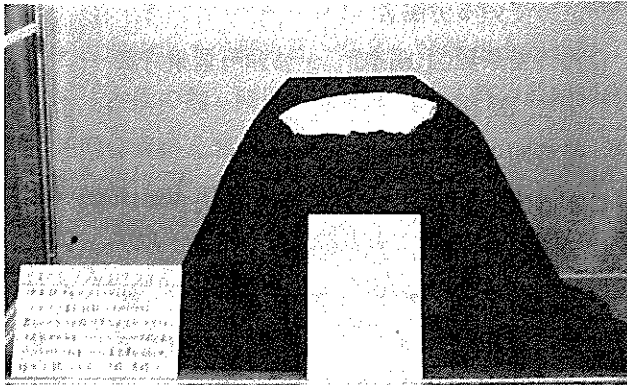
(7) 野外展示

古墳時代の石棺、力石、岩石、植物を野外展示した。

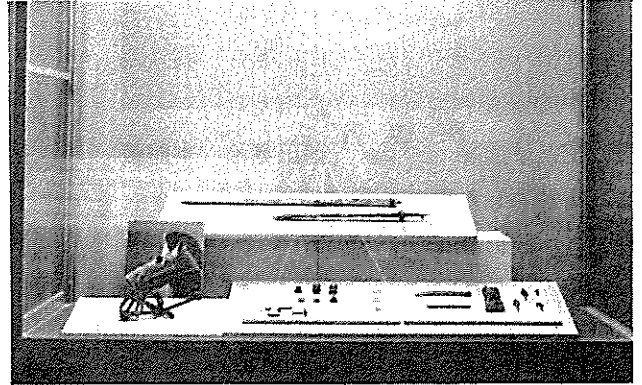
(8) 新着資料展示コーナー

新しく収集した資料を展示コーナーをもうけ展示した。

分野	展示テーマ	期間	展示資料
地学	恐竜化石ブラジロサウルス	57. 2. 9～ 6. 30	ブラジロサウルスの化石
考古	余井古墳出土鉄器	7. 1～ 9. 14	直刀、金具など21点
地学	恐竜ヒブセロサウルスの卵	9. 14～ 11. 30	ヒブセロサウルスの卵化石
民俗	荒神クチナワさん	12. 1～58. 4. 8	荒神クチナワさん



恐竜化石ブラジロサウルス



余井古墳出土鉄器

● 催物展

(1) 自然資料展

会期 昭和57年7月17日(土)～7月31日(土)

会場 第3展示室

館蔵資料の中から卯里欣侍氏、猪股隆一氏寄贈の外国産蝶類を中心に熱帯・亜熱帯産の甲虫類、世界各地のほ乳類や鳥類並びに化石、帰化植物など約530点を展示した。

主な展示資料

アオオビスカシアゲハ、ドルーリーオオアゲハ、アトラスオオカブト、ネブチューンオオカブト、ハリネズミ、カンムリヅル、アンモナイト、恐竜タルボザウルス頭骨、セイタカアワダチソウ、ワルナスビ

(2) 館蔵美術資料展

会期 昭和57年11月3日(水)～11月23日(火)

会場 第1展示室

館蔵資料の中から本県にゆかりの深い作家の作品52点を選び、江戸時代から現代にいたる本県の美術を紹介した。

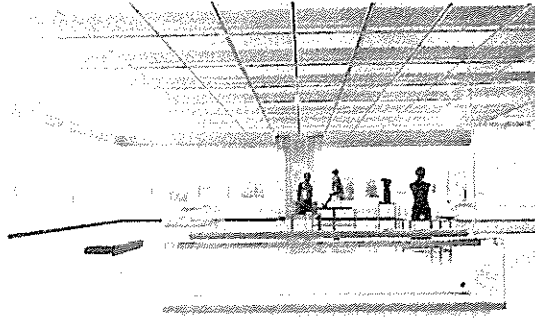
主な展示資料

○保護文化財

〈絵画〉

花鳥図	土方稲嶺	瀑布図	根本幽峨	ざくろ図	八百谷冷泉
○群鯉遊泳図	黒田稲臈	因幡伯耆名勝図	橋本秀峰	双鯉図	森田光達
草薺に三顧之図	沖一峨	鬮籠図	三枝真洞	童女	持田卓人
児島高德・楠公袂別図	沖九臈	神倉秋景図	菅挿彦	花容	浜田台児

こともし	遠藤 董	夏の河岸	安岡信義	万年山早春	伊谷賢蔵
小庭	香田勝太	裸婦	前田寛治	漁港にて	笹鹿 彪
八頭の山	松田晃八				
大砲	川上貞夫				
黒衣婦人像	浜田宜伴				
十字架より降すキリスト	国頭繁次郎				
ノートルダム	尾崎梯之助				
古城ろの門	橋本興家				
アルプスと城	々				



会場風景

〈書〉					
雲 烟 帳	正崎適処				
長者原長歌	飯田年平	秋 郊 閑 望	大淵碧晴	浜 さ か の	都宮彬聖
〈彫 刻〉					
ポ ー ズ	長谷川塊記	裸	早川巍一郎	T 氏 頭 像	山本兼文
裸 婦	々	ト ル ソ	山本兼文		
〈工 芸〉					
能	大坪重周	鍛刀工程	森脇 要		

### (3) 鳥 取 城

会 期 昭和58年 3月20日(日)～ 4月 3日(日)

会 場 第3展示室

鳥取城に関係した絵図、古瓦、歴代藩主肖像画等を展示した。

主な展示資料 ○保護文化財

鳥取城復元模型(1/650)、鳥取城古絵図、鳥取城古瓦、大手橋擬宝珠、鳥取城下図、鳥取城下大切図、鳥取藩主肖像、○定光寺文書、○加知弥神社文書、○塩文書(亀井茲矩書状)、吉川経家関係文書(写真)、山名豊国像(写真)、鳥取城(写真)、鳥取城(遠藤董筆)

## 2. 特 別 展 示

### (1) 生きている化石展 ―今も生きる大昔の生物―

主 催 鳥取県教育委員会、鳥取県立博物館

後 援 鳥取県各市町村教育委員会

会 期 昭和57年 4月28日(水)～ 5月23日(日) 無休

会 場 第1展示室、第2展示室

入館者 18,431人

入館料 一般 500円(団体 400円)、高校生 300円(団体 200円)、小・中学生 200円(団体 100円)

長い地質時代を通して生きぬいてきた動植物の中には、古い形態をとどめているものやまさに滅亡寸前の状態のものがある。これらの生きている化石等 357 点を展示し、現在の自然の成立と地球の歴史のかかわりを紹介した。

## 主な展示資料

### 〈オオパンダ全盛時代〉 37点

オオパンダ、オオパンダの歯、オオツノシカの角、シマハイエナ、ブラックバックの角、マダラジカ、オオビーバー等の写真

### 〈太古の姿そのままに〉 125点

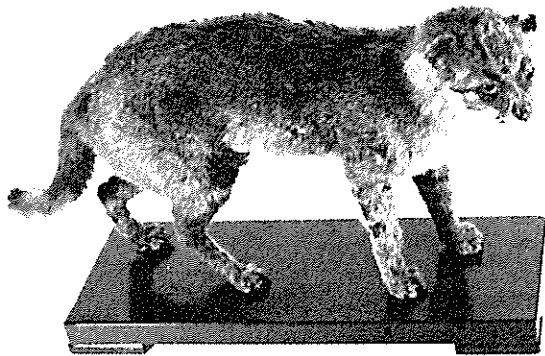
シャミセンガイ、ホウズキガイ、アンモナイト、オオムガイ、オキナエビス、イタヤガイ、ツノガイ、カラスガイ、カブトガニ、カブトエビ、ムカシトンボ、コエゾゼミ、ベッコウバチとその化石、フロトブラテス、レビドサイレン、ネオセラトダス、アロワナ、チョウザメ、ラブカ、オオサンショウウオ、エリオプス、サンヨウチュウ、ホウネンエビ、アオイガイ、シーラカンスの模型



会場風景

### 〈恐竜の子孫たち〉 48点

ワニ、セオリガメ、ドロガメの化石、メガネカイマン、イリエワニ、ベンガルオオトカゲ、カビアル、サイイグアナ、ホールニシキヘビ、コウテイペンギン、エミュー、カンムリワシ、イヌワシ、ミカドキジ、エビオルニスの卵



マライヤマネコ

### 〈哺乳類とその祖先〉 58点

インドゾウの全身骨格、ナウマンゾウの脛骨、マストドン臼歯、ステゴドン臼歯、ウマの頭骨、カンガルー、センザンコウ、レッサーパンダ、オオアライクイ、アルマジロ、スナメリ、ゴマファアザラシ、オットセイ、アマミノクロウサギ、マライヤマネコ

### 〈生きている古代の植物〉 49点

トクサ、ゼンマイ、メタセコイヤ及びその化石、リンボク、カラミテス、イワヒバ、ユリノキ

### 〈時代と共に変わる分布の謎〉 30点

バイソンの化石、ドクウツギ、ホッコクアカエビ、ヤマメ、ライチョウ、イワギキョウ、コマクサ

### 〈不思議な島の動物たち〉 10点

カラバゴスゾウガメ、グンカンドリ

## (2) 藩政時代の写生画と文人画展

主催 鳥取県教育委員会、鳥取県立博物館

後援 鳥取県各市町村教育委員会

会期 昭和57年8月7日(土)～8月29日(日) 無休

会場 第1展示室、第2展示室、第3展示室

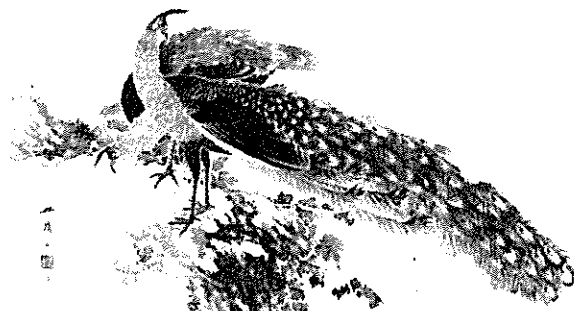
入館者 4,267人

入館料 一般 500円(団体 400円)、高校生 300円(団体 200円)、小・中学生 200円(団体 100円)

鳥取藩で活躍した写生画、文人画家8人の絵画129点を展示し、江戸時代の郷土の文化を紹介した。

主な展示資料 ○保護文化財 (鳥) 鳥取県立博物館蔵

金鶏鳥図	片山楊谷				
牡丹に虎図	〃				
菊慈童図	〃				
関羽張飛図	〃				
○猛虎図	〃				
山水図	〃				
(鳥)秋景山水図	島田元旦				
雪中山水図	〃				
青緑山水図	〃	寒月梅花図	土方稲嶺	夏冬山水図	正牆適処
江村幽居図	〃	牡丹孔雀図	〃	梅水仙図	〃
楊貴妃図	〃	老松雉子図	〃	耶馬溪図	〃
草花図	〃	双鶏図	〃	老樹図	建部撲斎
花鳥図	〃	牡丹猫図	〃	山水図	〃
鶴鹿図	〃	猛虎図	〃	(鳥)浅絳山水図	〃
高土観瀑図	土方稲嶺	○(鳥)雲竜図	〃	夏景山水図	〃
風雪三顧図	〃	遊鯉図	〃	浅絳山岳図	〃
蘭亭曲水図	〃	月影群鯉図	〃	四季花鳥図	小畑稻升
関羽書見図	〃	(鳥)芦間潜鯉図	〃	梅花百鳥双鯉図	〃
○(鳥)東方朔図	〃	梅小禽図	黒田稲臯	牡丹に蝶図	〃
太公望図	〃	金鶏鳥図	〃	双鶏図	〃
		海棠鯉図	〃	群鯉図	〃
		○群鯉図	〃	米点大鯉揚浪図	〃
		(鳥)千匹鯉図	〃	群鯉飛鯉図	〃
		(鳥)雲竜図	〃	(鳥)春園曉露図	三枝真洞
		山水図	〃	春夏秋冬図	〃
		秋景山水図	正牆適処	梅林群仙図	〃
		浅絳山水図	〃	草花図	〃



牡丹孔雀図(土方稲嶺筆)



会場風景

(3) 内外美術名品展

主催 文化庁、東京国立近代美術館、京都国立近代美術館、国立西洋美術館、国立国際美術館、鳥取県教育委員会、鳥取県立博物館

後援 鳥取県各市町村教育委員会

会期 昭和58年10月1日(金)～10月17日(日) 無休

会場 第1展示室、第2展示室

入館者 8,169人

入館料 一般500円(団体400円)、高校生300円(団体200円)、小・中学生200円(団体100円)

国立の4美術館の所蔵品の中から、近代から現代にいたる国内・国外の代表的な名品60点(絵画54点、彫刻6点)を展示した。

主な展示資料 (西)国立西洋美術館蔵 (国美)国立国際美術館蔵、(東近)東京国立近代美術館蔵、  
(京近)京都国立近代美術館蔵

ターベットのスコットランド(西)	フィールディング
狩猟者のいる風景(西)	クールベ
あひるの子(西)	ミレイ
チャーリング・クロ橋,ロンドン(西)	モネ
ジャ・ド・ブッフアの眺め(西)	セザンヌ
横たわる浴女(西)	ルノワール
縫い物をする女(西)	マルタン
若い婦人の肖像(西)	ローラン
木かげ(西)	ロール
美しい尾の牝牛(西)	デュビュツフェ
空間の概念(国美)	フォンタナ
肘かけ椅子に坐る裸婦(国美)	ピカソ
第22回アンデパンダン展に参加 するよう芸術家たちを導く自由 の女神(東近)	ルソー
コンサート(東近)	シャガール
しま模様の人物(東近)	タマヨ
鏡の前の青いドレス(京近)	マティス



木かげ(ロール作)



会場風景

小さい氷湖(京近)	山田 薫
ネレイデス(西)	ロダン
アナトール・フランスの肖像(西)	ブールデル
ヴィーナスのトルソ(西)	マイヨール

コンポジション(京近)	モンドリアン
まひる(東近)	中沢弘光
羅摩物語(東近)	小杉未醒
藤山氏像(東近)	安井曾太郎
静物(東近)	梅原龍三郎
オレンジ(東近)	岡田謙三
作品4(東近)	斎藤義重
椅子による裸婦(東近)	満谷国四郎
青い敷物(東近)	宮本三郎
花籠(京近)	藤島武二
ポーランド人の姉妹(京近)	前田寛治
女(京近)	長谷川利行
街角の魚店(京近)	大久保作次郎
校倉(乙)(京近)	須田国太郎
下曾我の梅林(京近)	金山平三
小さな裸婦(東近)	マリニー
母子像(京近)	ルノワール
春(京近)	ヘップワース

### 3. 教育普及活動

博物館活動の一環として、巡回展(県下3地区)、星を見る会(2回)、見学会・採集会(6回)、標本の名前を調べる会(1回)、講演会(5回)、講座(4回)を実施した。

#### (1) 巡回展「鳥取県の年中行事」

主催 鳥取県立博物館、淀江町教育委員会、中山町教育委員会、羽合町教育委員会



会場、会期、入場者

会 場	会 期	入 場 者
淀江町中央公民館	57. 10. 27~10. 31	2,380 <sup>人</sup>
中山町中央公民館	11. 3~11. 7	1,262
羽合町中央公民館	11. 10~11. 14	296
合 計		3,938

入場料 無 料

県内でみられる四季おりおりの年中行事を写真パネル、実物資料112点により紹介した。



会場風景(淀江町中央公民館)



会場風景(中山町中央公民館)

(2) 見学会、講演会等

事業区分	月 日	事業名	会 場	講 師	参加者
星を見る会	4. 17	春の星を見る会	本館前庭	本館学芸員	30 <sup>人</sup>
	8. 16	夏の星を見る会	〃	〃	110
見学会・採集会	5. 15	野鳥の声を聞く会	鳥取市	本館学芸員 他	44
	5. 23	古美術見学会	倉吉市・大栄町	本館学芸員	70
	8. 22	地質見学会	島根県玉湯町	本館学芸員 他	45
	9. 26	史跡を訪ねる会	鹿野町	本館学芸員	32
	10. 23	キノコを調べる会	鳥取市	〃	51
	10.30~31	岡山の文化を訪ねる会	岡山県岡山市	〃	28
標本の名前を調べる会	8. 24	標本の名前を調べる会	本館会議室	本館学芸員 他	170
講 演 会	5. 9	よみがえる化石	本館講堂	京都大学教授理学博士 亀井節夫	139
	6. 5	江戸時代と現代	〃	東京大学教授文学博士 尾藤正英	163
	8. 7	京都の写生派とその周辺	〃	京都国立博物館主任研究官 狩野博幸	45
	10. 1	文教の流れ	〃	国立教育会館長 井内慶次郎	150
	10. 9	近代絵画の展開と美術館	〃	大原美術館長 藤田慎一郎	70
講 座	8. 8	親と子の博物館野外教室	鹿野町	本館学芸員他	71
	9. 3	お母さんの博物館教室 (月食や日食の実験他)	本館会議室	本館学芸員	21
	9. 10	(植物標本の作り方他)	〃		26
	9. 17	(昆虫の観察他)	〃		20
	9. 22	(拓本のうち方他)	〃		17
	10.16~17	博物館 大山教室	〃		本館学芸員

事業区分	月日	事業名	会場	講師	参加者 人
講座	10. 24	郷土史講座			58
		藩政時代の歴史編集と古文書		倉吉西高等学校教諭 日置桑左衛門	
		近世因伯の修験道		岩美高等学校教諭 吉田政博	
		シンポジウム (近世地方文化史の研究視点)		鳥取大学教授 河手龍海	
合計(星を見る会140人、見学会270人、標本の名前を調べる会170人、講演会567人、講座283人)					1,430



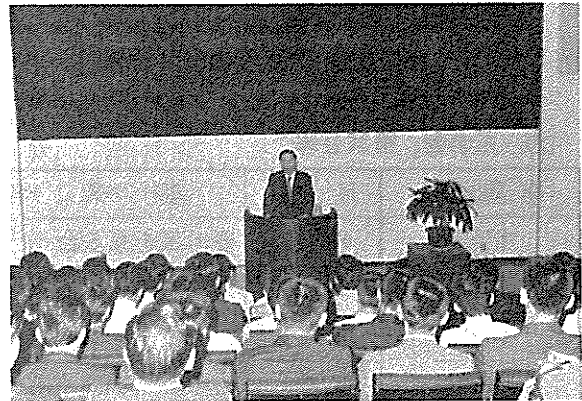
地質見学会



博物館大山教室



お母さんの博物館教室



開館10周年記念講演会

### (3) 資料貸し出し

資料名	点数	規格	期間	貸し出し先	使用目的
絵画「物を喰う男」他	9	前田寛治作	57. 5 ~ 8. 2	倉吉市立倉吉博物館	常設展示
エリオペス他	5		7. 16 ~ 9. 7	神戸市立須磨水族館	生きている化石展
絵画「花と子供」等	1	前田寛治作	8. 15 ~ 10. 10	島根県立博物館	山陰を描いた美術と文学展
ラコレピス他	13		9. 10 ~ 11. 25	大毎広告株式会社	幻の怪魚と3億年の世界展
絵画「横臥裸婦」	1	前田寛治作	9. 10 ~ 11. 30	勸笠間日動美術館東京分室	描かれた女展
因幡国分寺軒丸瓦	1		9. 15 ~ 11. 25	島根県立八雲立つ風土記の丘	くにびき国体考古展
木幹標本	25		10. 6 ~ 10. 9	鳥取県農林水産部	県民大会
絵画「棟梁の家族」	1	前田寛治作	10. 14 ~ 11. 30	三重県立美術館	日本近代の洋画家たち展
高杯 他	39		11. 5 ~ 11. 8	国府町	史跡展
風鐸 他	4		58. 2. 19 ~ 3. 28	倉吉市立倉吉博物館	伯耆国分寺展
合計	99				

## 4. 調査研究活動

### (1) 調査研究

部 門	調 査 研 究 事 項
地 学	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鳥取県東部地域の第三紀層の調査と化石採集をした。</li> <li>○島根県八束郡玉湯町の地質の調査と鉱物、化石の採集をした。(郷土と博物館第28巻2号)</li> <li>○八頭郡辰巳峠産の植物化石の分類、同定を行い目録にまとめた。(化石資料目録7)</li> <li>○58年度特別展「地球のふしぎ」に関する資料調査および研究をした。</li> </ul>
動 物	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鳥取砂丘に生息する昆虫類を調査し研究した。</li> <li>○灯火に集まる昆虫類について調査し研究した。(郷土と博物館第28巻1号)</li> <li>○ショウジョウバエ類について調査し研究した。(郷土と博物館第28巻2号)</li> <li>○寄贈並びに採集した昆虫類の整理を行い目録にまとめた。(昆虫類目録5)</li> </ul>
植 物	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鳥取県沿岸の海藻を調査し研究した。(研究報告書第20号)</li> <li>○寄贈資料を同定し整理した。</li> <li>○センニタケについて研究した。</li> </ul>
考 古	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鉄器処理について研究した。</li> <li>○鳥取杉崎18号墳出土須恵器について研究した。(郷土と博物館第28巻2号)</li> </ul>
民 俗	<ul style="list-style-type: none"> <li>○資料の適切な保管方法について研究した。</li> <li>○気高町酒津地区のトンドウ行事のビデオ収集をし展示した。</li> </ul>
美 術	<ul style="list-style-type: none"> <li>○近世の郷土作家の資料調査をした。</li> <li>○東高尾観音寺古仏群について調査し研究した。(研究報告書第20号)</li> <li>○郷土作家辻晋堂、前田寛治の調査をした。</li> </ul>
史 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鹿野城主亀井茲矩文書の研究をした。</li> <li>○鳥取藩政史について調査研究をした。</li> <li>○鳥取藩家臣団の形成期の諸問題について調査研究をした。(研究報告書第20号)</li> </ul>

### (2) 研究報告書等の刊行

品 名	規 格	ページ数	発行部数
年 報 No.10	B 5	30	500
郷土と博物館第28巻1号	A 5	30	1,000
〃 第28巻2号	〃	30	1,000
藩政時代の絵師たち(鳥取県の自然と歴史5)	〃	42	1,000
化石資料目録7(所蔵目録29)	〃	50	500
昆虫類目録5(所蔵目録30)	〃	24	500
研 究 報 告 書 第20号	B 5	70	500
資料調査報告書-武道関係資料-第10集	〃	21	400
博物館だより(第17号~20号)	〃	各4	各2,000
10年のあゆみ	〃	210	600